

南風原町劇団「海」第2回公演

# 星空の秘密

1975年

2019年



本部

南風原



海洋博 海、その望ましい未来

「金城哲夫のふるさと 沖縄・南風原町脚本賞」を舞台化!

2019 **2/17(日)**

①14:00開演(13:30開場)

②18:00開演(17:30開場)

場所:南風原町立中央公民館 黄金ホール

入場料金 一般1,000円 高校生以下500円

チケット取扱 098(882)6776 はえはる観光案内所(9時~17時)

原案 山中 基義

脚本・演出 仲座健太(南風原町喜屋武出身)

主催 一般社団法人 南風原町観光協会

共催:南風原町、南風原町教育委員会、南風原町社会福祉協議会

オリジナル脚本家 金城哲夫のふるさと南風原町住民会議

後援:南風原町商工会、南風原町PTA連絡協議会、南風原町青年連合会

南風原町老人クラブ連合会、島尻青年会議所、琉球新報社、沖縄テレビ放送

協力(有)FEC 打込

## あらすじ

今から40年以上前、ヤンバルの本部で華々しく「海洋博」が行われた。沖縄全土を巻き込んだ一大イベントは、地元では必ずしもみんなが喜んでいただけでなく、それぞれの立ち位置でそれぞれの考え方がぶつかり合っていた。

世間が浮き足立っているそんな時期、南風原からヤンバルの本部に、家族揃って引っ越した高校生の宮城りさ。りさは両親の想い、周りの大人たちの考えが自分の想いとは違う事に悩み、心の中で葛藤する。

幼なじみとの再会を通じ、様々な考えに触れ、りさの視野は徐々に広がり、それが心の成長へとつながっていく。

97才のカジマヤーを迎える南風原の金城シゲおばあの回顧録として進行していく物語に「宮城の羽衣伝説」などを織り交ぜた、南風原町発信、劇団「海」の第2回公演！

とまあ、それっぽいあらすじを書いてはみましたが、まあ純粋に笑える芝居になっています。とりあえず、何も考えずにお楽しみ下さい！じゃあなんであらすじ書いたば！

**昼・夜公演共に、開演前から南風原の芸能、音楽による幕開けがあります。  
ぜひお早めのご来場、よろしくお願いします。**

(上演時間：約90分)



新垣 匠  
(喜屋武)



玉城 舞歩  
(兼城)



大城 明範  
(与那覇・FEC)



長谷川 文子  
(南城市)



稲福 千秋  
(本部)



平良 実織  
(FEC)



棚原 奏  
(フリー)



城間 正勝  
(南城市)



田本 勉  
(喜屋武)



照屋 愛  
(神里)



新垣 敏  
(与那覇)



山城 乙音  
(南風原町)



新城 久美子  
(大名)



我那覇 由莉  
(那覇市)



しろま ゆうた  
(FEC)



入慶田本 昌義  
(糸満市)



神里 姫富  
(八重瀬町)



井上 朝子  
(大名)



金城 勝子  
(大名)



ちゃちゃ  
(津嘉山)



わたぬきかな  
(FEC)



仲座 健太  
(喜屋武・FEC)



南風原町八ちま大使  
ビュウリーズ